鳴門市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検実施候補箇所図
（撫養小学校・撫養幼稚園　※第一中学校一部含む　その１）

③北に行くにつれ、道幅が狭い。
一方通行の道路だが、自動車や自転車等が多い。

（対策内容）

※南北の道路は、段差付きの歩道が整備されている。

指導停止線の設置

カーブミラーの角度調節

☆市土木課

保護者向けに学校周辺の通行に関するルールの徹底を呼びかける

一列通行・左右確認について継続して指導　☆学校

①朝夕、登下校の子どもと送迎の車などで非常に混雑する。
一方通行にもかかわらず、逆走する車がある。

（対策内容）

※交通ルールに関する啓護者への啓発は幼小でも継続して実施

幼稚園出入口に停止線を設置

鳴門高校に対して、学校周辺の通行に関する保護者への啓発の協力を依頼　☆市教育委員会

②塀が劣化している。
細い路地からの飛び出しがあり、危険である。

（対策内容）

塀から距離を取って、反対側を通行するように指導　☆学校

止まれマークの設置

☆市教育委員会

④道が非常に狭く、周辺の高い壁が倒壊した場合、回避は難しい。Ｓ字で見通しも悪い上、丁字路になっていて危険。

（対策内容）

グリーンライン側を一列で通行すること、左右確認の徹底について継続して指導　☆学校

⑦見通しはいいが、スピードを出した車が、止まらず進行する。

（対策内容）

※見通しがよく、必要な対策はできている。横断歩道は設置不可。

左右確認を徹底するように指導

車が見えていたら、無理をして渡らないように指導　☆学校

⑤道幅が狭い。自動車の通行量が多く、対向するが、児童が通行できる路側帯もなく危険である。
高い塀もあり危険である。

（対策内容）

停止線の塗り直しを上申中

☆鳴門警察署

⑥横断歩道はあるが、信号はない。

（対策内容）

※信号の設置は不可。さらに南（中学校方面）に進んだところに信号あり。

信号のある交差点を渡れるように、通学ルートを必要に応じて見直すように指導

☆学校

鳴門市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検実施候補箇所図
（撫養小学校・撫養幼稚園　※第一中学校一部含む　その２）

⑨車がスピードを出している。
信号がなく、危険である。

（対策内容）

※信号が近くにあるため、設置不可。減速帯、横断旗の設置など、対策済み。

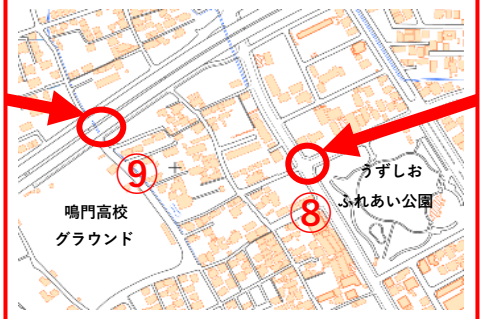
クロスラインの塗り直し

☆市土木課

横断旗を使って視認性を高めるように指導

左右確認について継続して指導

☆学校



⑧交通量が多い。
信号が連続しているため、事故の危険性がある。

（対策内容）

※ハード面は、十分整備されている。

危険の少ない交差点を渡って登下校できるように、通学ルートを必要に応じて見直すように指導

☆学校